



Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ
NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU2-CHOME NAKAKU,
NAGOYA 460 JAPAN



- ① 国際会長標語 学びと奉仕と分かち合い
- ② アジア会長標語 天地の調和を取り戻そう
- ③ 日本区理事標語 新リジョン! さあ前進!
- ④ 中部部長標語 共に勝つ!
- ⑤ 会長標語 思いやりと勇気を持って突き進もう

1997年 新年号

<今月の聖句>

主よ、わたしたちの主よ あなたの御名は、いかに力強く全地に満ちていることでしょう。
天に輝くあなたの威光をたたえます。

旧約聖書 詩編第8章2節

1997年1月例会のご案内

◎ 第一例会

とき : 1月7日 (火) 19時より
ところ : 名古屋 YMCA 407号
プログラム : グランパス恒例
新年オークション

メンバーより提供品を広く募集いたします
当日持参してください。

◎ 第二例会

とき : 1月21日 (火) 19時より
ところ : 名古屋 YMCA 407号

◎ 日本区実行委員会

とき : 1月14日 (火) 19時より
ところ : 名古屋 YMCA 407号

◎ ファミリースキー

とき : 1月11日 (土) 12日 (日)

◎ ブリテン委員会

とき : 1月30日 (木) 19時より
ところ : 名古屋 YMCA 407号
注! : 2月の第一例会は2月11日 (火)
の予定でしたが祝日のため12日 (水)
に変更いたします。

第一例会報告

今日は、講師に織田義郎先生をお迎えしてお話をうかがいました。先生は経営コンサルタントとしてはもちろん、エッチングアーティストその他様々な分野で活躍中であらうと思います。先ず最初ボードにテーマをいくつかあげられ私達がそれをリクエストするというまことに意表をつかれた形式ではじまりました。どれも皆魅力あふれるテーマばかりでしたが外国の文化、特に近くで遠い国とも言われる韓国と北朝鮮についてお話をうかがうことにしました。と言いますのは単に異文化に興味を持つというのではなく、これからグランパスが韓国サンドルクラブとの交流を深めていく上に欠くことのできない重要な意義があると思われるからでした。韓国、北朝鮮と一口

にいつても私達は相手側の事情をどこまで知っているでしょう。考えれば恥ずかしいことです。先生のお話は歴史、教育問題など様々なポイントを的確にとらえ、ウィットに富んだ話術により私達を引き込み時間のたつのがほんとうに惜しまれました。

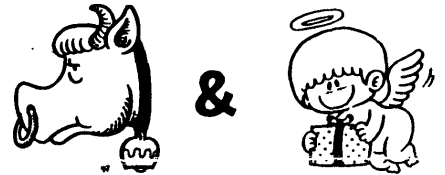
私達のために遠くからお越しいただき貴重な時間をおさきくださったことを感謝いたします。
深谷 裕子



‘96-’97 出席表 96.12.30

NO	例会 氏名	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12
		15 大会 委員会	12 第一 例会	26 第二 例会	19 テ キ リ テ イ ツ	19 街 頭 募 金	19 サ ン ド ル 募 金	23 大 会 委 員 会	18 丹 羽 区 発 達	10 第 一 例 会	22 ク リ ス マ ス 会	26 忘 年 会 第 二 例
1	阿部 一雄	/	○	/	/	/	○	/	/	○	○	○
2	荒川 恭次	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
3	井川 幸吉	○	/	○	○	/	/	○	○	○	/	○
4	池野 輝昭	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
5	馬場寅太郎	/	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○
6	尾崎 史忠	/	/	/	/	○	/	○	○	/	/	/
7	加藤 道子	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○
8	加藤 元紹	/	○	/	○	/	/	/	○	/	/	○
9	坂口 功裕	/	○	○	○	/	○	○	○	/	○	○
10	坂倉 洋	○	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○
11	佐藤 壽晃	/	○	/	/	/	/	/	○	○	○	/
12	真田 幸治	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
13	丹羽 真清	○	/	○	○	/	○	○	○	○	○	○
14	服部 庄三	/	○	/	/	/	○	/	○	○	○	○
15	坂野 清治	○	○	○	○	○	/	○	○	/	/	/
16	深谷 裕子	/	/	○	/	/	/	/	○	○	○	/
17	三井 秀和	○	○	○	/	/	○	○	○	○	○	○
18	吉田 一誠	○	○	/	○	○	/	/	○	○	○	○
19	吉田 正	○	○	○	○	○	/	○	○	○	/	○
20	木野村 映	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○

グランパスの
みなさま
A HAPPY
NEW
YEAR



HAPPY
BIRTHDAY
TO YOU

メンバー

7日 丹羽 真清

メネット

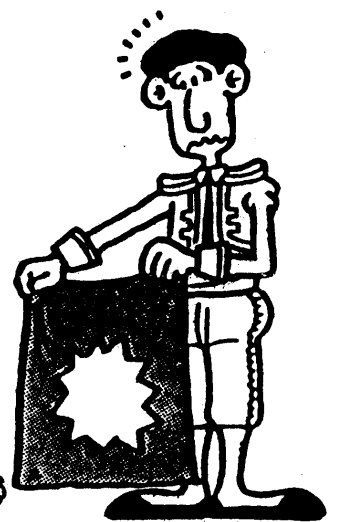
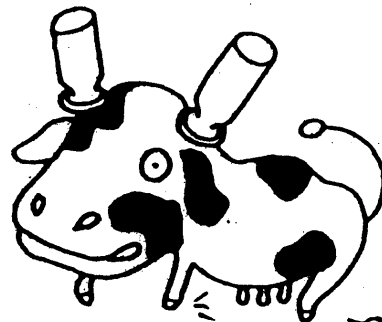
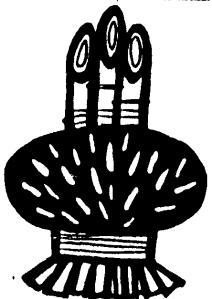
1日 加藤 宣子

24日 木野村由美子

30日 阿部ゆか子

コメント

6日 荒川 紗千子



12月22日 4Y's合同クリスマス会より
Merry Christmas



グランパストーク

新年明けましておめでとうございます。

第50回日本区記念大会の年を迎え、開催まであと5ヶ月となりました。メンバーの皆さんも、年頭に大会の成功を祈念されたことと思います。

さて、前月号のグランパストークに「今年は…の決意を」というお話がありました。皆さんはいかががでしょうか。この原稿を書いているのはまだ12月なので、元旦に何を決意し、初詣で何を祈ることになるのか分かりませんが、私個人、大きな転換の年にしたいと考えています。

転換と言えば、YMCAのある職員の机上に紙が挟んでありました。『過去と他人は変えられないが、未来と自分を変えることができる』と書かれたその紙を週一回の掃除当番をしながら眺め、今週こそは頑張ろうと決意するのですが…。結局自分の意志の弱さを再確認するばかりです。今年こそは『未来と自分を変えることができる』ように自分の姿勢を顧みて、一歩でも前進したいものです。

木野村 映

12月	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド(月)	
	在籍者	20名	第1例会	15名	当月・切手		ニコBOX/ト	¥1,000
31日	例会出席者	17名	第2例会	14名	当月・現金		ファンド	¥25,520
	当月出席率	85%	部会他	19名	累計		合計	¥26,520

外から見たワイズメンズ part 3

今月はわくわくの新婚真っ最中の馬場寅太郎氏のメネットにお願いいたしました。

「ボランティアへのかかわり」

ちょうど去年の今頃、初めてグランパスクラブのクリスマス会に参加したのを思い出し、今年も胸にかかえきれないほどの賞品を抱きながら幸せな気持ちで瞬く間に過ぎた一年を感じました。

YMCAとワイズメンズクラブの違いもよくわからないと言えどこの団体との接点がいかにほどかと想像のつくところでありましょう。直接ボランティアの活動に加わったことはまだなく、いざパーティとなると参加するだけです。思いつくままを述べます。

ボランティアの精神ってなんなのでしょう？ クリスマス会でも東海ワイズの入会式があり、ワイズとしての精神が誓われていました。ボランティアは尽くすこと捧げることだとは思いますが負荷を越えないこと、個人の確立の基盤の上に活動があって長続きすることが必要だと思います。その上でボランティアにかかわっていくための情熱が養われ、継続的な努力が傾けられます。私にとってはささやかな奉仕の行い、主だった活動こそはないけれども人への意識、その精神が広がることに微力にみえてもその実大きな意味があると思うのです。

集団にあって集団の枠を決めないこと、草の根的に人々の意識を高めていき、心を変えていければというのが 私が思う漠然とこうあって欲しいと思うこれからの願いです。

馬場 佳世子